

まるい校舎

加古川市立川西小学校

校長室だより 第15号

令和5年12月11日



様々な体験活動を充実させる（4）

「ルービックキューブ教室」 & 「長縄『8の字跳び』教室」を開催

11月27日、西宮市から宮垣先生（西宮市小学校教員）に来ていただいて、3・4年生の「ルービックキューブ教室」と5・6年生の「長縄『8の字跳び』教室」を実施しました。宮垣先生は、NHKの「縄跳びかっとび王選手権 2016」で、西宮市の小学生に「高速8の字跳び」を指導して全国準優勝に導いた指導者であり、コロナ禍には子どもたちが個別に取り組める「ルービックキューブ」を、プログラミング学習の一環として取り入れ、「クラス全員3分以内（早い子は30秒以内）に6面完成！」に導いた、「二刀流」の指導者です。今回は、行事の代休を利用して、宮垣先生の指導を受けている西宮市の小学生（7人）も来てくれて、デモンストレーションを見せてくれたり、優しくアドバイスをしてくれたりしました。

<3・4年生「ルービックキューブ教室」（学年ごとに実施）>

「キューブをガチャガチャと回していたら、偶然どこかの面がそろおう…」と思っていた子どもいたようですが、宮垣先生から、基本の回し方や6面そろえるまでの手順を指導してもらって、6面そろった時には、思わず歓声が上がりました。



西宮から来てくれた「スーパーキッズ」たちが、30秒ほどで6面を完成させるのを見て、「もっと練習して上手になりたい!」と感じた子もいるようです。現在、「6面完成のための手順書（川西小学校版）」を準備中です。ぜひ冬休みにチャレンジしてほしいと思います。

<5・6年生「8の字跳び教室」（学年ごとに実施）>



宮垣先生の指導を受けている西宮スーパーキッズたちの「コンビネーション縄跳びパフォーマンス」や「高速8の字跳びデモンストレーション」は、今まで見たことのない技や動きだったので驚いた子もいたと思います。

宮垣先生の指導は短時間でしたが、5・6年生全クラスが記録アップできたので、「これからもっと練習してみよう!」という思いをもてた子がたくさんいました。縄跳びは、コツをつかんで練習すればどんどん上手になります。心を合わせて縄跳びにチャレンジする姿を見るのが、今から楽しみです。